

平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月12日

上場会社名 日本セラミック株式会社
 コード番号 6929 URL <http://www.nicera.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) IR担当執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 谷口 真一
 (氏名) 藤原 佐和子
 TEL 0857-53-3838

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	4,849	△1.3	864	60.3	734	67.5	549	66.4
28年12月期第1四半期	4,911	0.3	539	29.3	438	△19.8	330	△0.7

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 △38百万円 (—%) 28年12月期第1四半期 △873百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	21.49	20.04
28年12月期第1四半期	14.50	11.90

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	53,603	47,495	85.2
28年12月期	55,315	48,245	83.7

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 45,677百万円 28年12月期 46,277百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00
29年12月期	—				
29年12月期(予想)		0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,700	0.2	1,450	20.6	1,550	184.5	1,100	145.1	43.02
通期	20,000	2.4	3,000	9.4	3,200	1.9	2,250	6.8	88.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	26,312,402 株	28年12月期	26,312,402 株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	454,616 株	28年12月期	873,950 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	25,569,448 株	28年12月期1Q	22,769,492 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては現時点で判断できる一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済が比較的安定していることや、アジア、欧州経済も回復までは行かないものの横ばい状態であったため総じて安定的に推移しましたが、保護貿易の懸念や地政学的リスクの増大により先行きの不透明感は増加しました。わが国経済は、個人消費の伸び悩みや、急激な為替変動による企業業績に対する影響が懸念されるものの、世界経済の安定化に伴い横ばいで推移しております。

このような経営環境の中、当社グループでは生産活動の合理化や改善、在庫の適正化に努め原価の圧縮に力を入れております。販売においては自動車業界向けセンサ製品の売上が増加しましたが、照明関連製品、フェライト等磁性製品の売上は、顧客の在庫調整や当社グループ内の不採算事業を前期に整理したことなどにより減少しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は4,849百万円（前年同四半期比1.3%減）となりました。利益面は製造費用の圧縮や円高による円換算原価の減少などから営業利益は864百万円（前年同四半期比60.3%増）となりました。経常利益は受取利息などの収益があるものの為替差損の発生により734百万円（前年同四半期比67.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は549百万円（前年同四半期比66.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,491百万円減少し41,789百万円となりました。その主な要因は、配当金や法人税の支払いにより現金及び預金が499百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が317百万円減少したこと、たな卸資産が337百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ221百万円減少し11,813百万円となりました。その主な要因は、株価の下落と一部売却により投資有価証券が151百万円減少したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ961百万円減少し6,108百万円となりました。その主な要因は、新株予約権付社債が権利行使により856百万円減少したこと、支払手形及び買掛金が220百万円減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ750百万円減少し47,495百万円となりました。その主な要因は、自己株式が新株予約権付社債の権利行使に充当したことにより636百万円、利益剰余金が配当金の支払1,271百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益549百万円などにより純額で705百万円、為替換算調整勘定が429百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第1四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益747百万円や売上債権の減少による245百万円、たな卸資産の減少による290百万円などのキャッシュ増加要因がありましたが、法人税等の支払額219百万円、仕入債務の減少による136百万円などのキャッシュ減少要因により1,652百万円の収入（前年同四半期654百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、定期預金の純増67百万円の支出、生産設備など有形固定資産の取得による77百万円の支出などにより179百万円の支出（前年同四半期5,704百万円の収入）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、当社による配当金の支払額1,260百万円、自己株式の取得284百万円などにより1,493百万円の支出（前年同四半期1,331百万円の支出）となりました。

以上の項目に換算差額を調整した結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は268百万円減少し19,217百万円（前年同四半期19,221百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では平成29年2月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,215	31,716
受取手形及び売掛金	4,410	4,093
たな卸資産	5,767	5,430
繰延税金資産	217	199
その他	670	351
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	43,280	41,789
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,066	5,072
機械装置及び運搬具(純額)	1,356	1,383
土地	3,191	3,191
建設仮勘定	100	23
その他(純額)	205	195
有形固定資産合計	9,920	9,867
無形固定資産		
土地使用権	453	439
その他	29	27
無形固定資産合計	482	467
投資その他の資産		
投資有価証券	1,582	1,431
その他	142	136
貸倒引当金	△92	△89
投資その他の資産合計	1,632	1,478
固定資産合計	12,034	11,813
資産合計	55,315	53,603

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,589	2,368
設備関係支払手形	23	45
未払金	328	521
未払法人税等	265	172
賞与引当金	21	75
役員賞与引当金	30	6
その他	280	272
流動負債合計	3,538	3,461
固定負債		
新株予約権付社債	3,095	2,238
退職給付に係る負債	182	193
繰延税金負債	218	179
その他	35	34
固定負債合計	3,531	2,646
負債合計	7,070	6,108
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,241	10,241
資本剰余金	12,581	12,574
利益剰余金	22,669	21,963
自己株式	△1,388	△751
株主資本合計	44,104	44,028
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	413	319
為替換算調整勘定	1,616	1,187
退職給付に係る調整累計額	142	142
その他の包括利益累計額合計	2,172	1,649
新株予約権	10	-
非支配株主持分	1,957	1,817
純資産合計	48,245	47,495
負債純資産合計	55,315	53,603

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	4,911	4,849
売上原価	3,795	3,477
売上総利益	1,115	1,371
販売費及び一般管理費	575	507
営業利益	539	864
営業外収益		
受取利息	137	75
受取配当金	0	-
受取地代家賃	20	19
貸倒引当金戻入額	0	-
その他	11	15
営業外収益合計	169	110
営業外費用		
為替差損	257	227
賃貸収入原価	9	10
売上債権売却損	3	2
その他	0	0
営業外費用合計	270	240
経常利益	438	734
特別利益		
固定資産売却益	5	0
投資有価証券売却益	-	12
新株予約権戻入益	0	4
特別利益合計	5	17
特別損失		
固定資産除却損	1	4
特別損失合計	1	4
税金等調整前四半期純利益	442	747
法人税、住民税及び事業税	98	155
法人税等調整額	5	20
法人税等合計	103	175
四半期純利益	338	571
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	330	549

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	338	571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△288	△93
為替換算調整勘定	△901	△516
退職給付に係る調整額	△22	-
その他の包括利益合計	△1,212	△610
四半期包括利益	△873	△38
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△763	△4
非支配株主に係る四半期包括利益	△110	△33

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	442	747
減価償却費	213	207
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	60	54
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△19	△24
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△22	11
受取利息及び受取配当金	△137	△75
為替差損益(△は益)	24	191
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△12
固定資産売却損益(△は益)	△5	△0
固定資産除却損	1	4
売上債権の増減額(△は増加)	77	245
たな卸資産の増減額(△は増加)	291	290
仕入債務の増減額(△は減少)	△7	△136
その他	43	300
小計	955	1,799
利息及び配当金の受取額	99	73
法人税等の支払額	△400	△219
営業活動によるキャッシュ・フロー	654	1,652
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△770	△3,019
定期預金の払戻による収入	6,742	2,952
有形固定資産の取得による支出	△273	△77
有形固定資産の売却による収入	5	1
無形固定資産の取得による支出	-	△20
投資有価証券の売却による収入	-	28
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による支出	-	△46
その他	△0	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,704	△179
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	11	52
自己株式の取得による支出	-	△284
配当金の支払額	△1,342	△1,260
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,331	△1,493
現金及び現金同等物に係る換算差額	△75	△248
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,952	△268
現金及び現金同等物の期首残高	14,268	19,485
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,221	19,217

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第1四半期連結累計期間において、転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により自己株式を522,004株処分、また、平成28年2月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を138,000株取得いたしました。

その他、ストックオプションの権利行使に伴う減少等と併せて純額636百万円が減少した結果、当第1四半期連結会計期間末における自己株式は751百万円となっております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、電子部品及びその関連製品の研究開発、製造並びに販売を主たる目的とした単一事業であるため、セグメントの記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。